

2024年12月期第3四半期 決算補足説明資料



 日華化学株式会社

(東証スタンダード、名証プレミア：4463)

2024年10月31日

1

サマリー

サマリー

総括

- 3Q累計で**増収・増益**
- 化学品事業～**増収・増益**
 - 主力の繊維化学品／**中国・ベトナム**中心に大手加工場の稼働好調が継続
 - **EHD※** 関連製品売上比率増による利益率向上
 - **円安**による伸長
- 化粧品事業～減収・減益
 - 大口ODM・サロン既存品減少で減収
 - 戦略的コスト増（営業・マーケティング）、販売関連費増、在庫変動の影響もあり減益
 - **デミ コリア**好調、**デミ注力商品**販売増
- 2027年稼働予定の化粧品新工場概要決定

※ E（環境/Environment）、H（健康・衛生/Health）、D（デジタル、先端材料/Digital）向けの高付加価値製品

2

決算概要 (全社)

決算概要（全社）

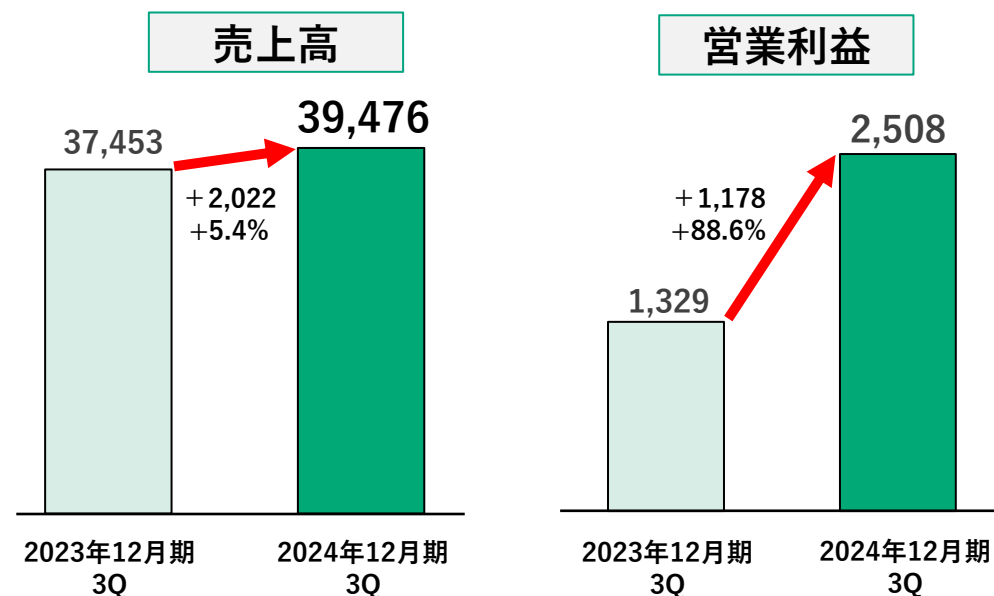
増収・増益

単位：百万円

単位：百万円	2023年12月期 3Q	2024年12月期 3Q	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	37,453	39,476	+2,022	+5.4%
営業利益 (営業利益率)	1,329 (3.6%)	2,508 (6.4%)	+1,178	+88.6% (+2.8 pt)
経常利益	1,816	2,839	+1,023	+56.3%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,018	1,848	+830	+81.6%

【経営指標】

ROA	3.1%	5.7%	—	+2.6 pt
ROE	4.7%	8.0%	—	+3.3 pt
EBITDA	3,001	4,161	+1,159	—
減価償却費	1,671	1,652	△18	—
自己資本比率	52.9% (2023年度末)	52.3%	—	△0.6 pt
年間配当(円)	32	50		



為替（期中平均）

米ドル：150.64円（前年同期比 8.4%円安）

中国元：6.5%円安 ウォン：4.9%円安

国産ナフサ

1Q : 72,500円（前年同期比 +9.0%）

2Q : 79,100円（同 +17.2%）

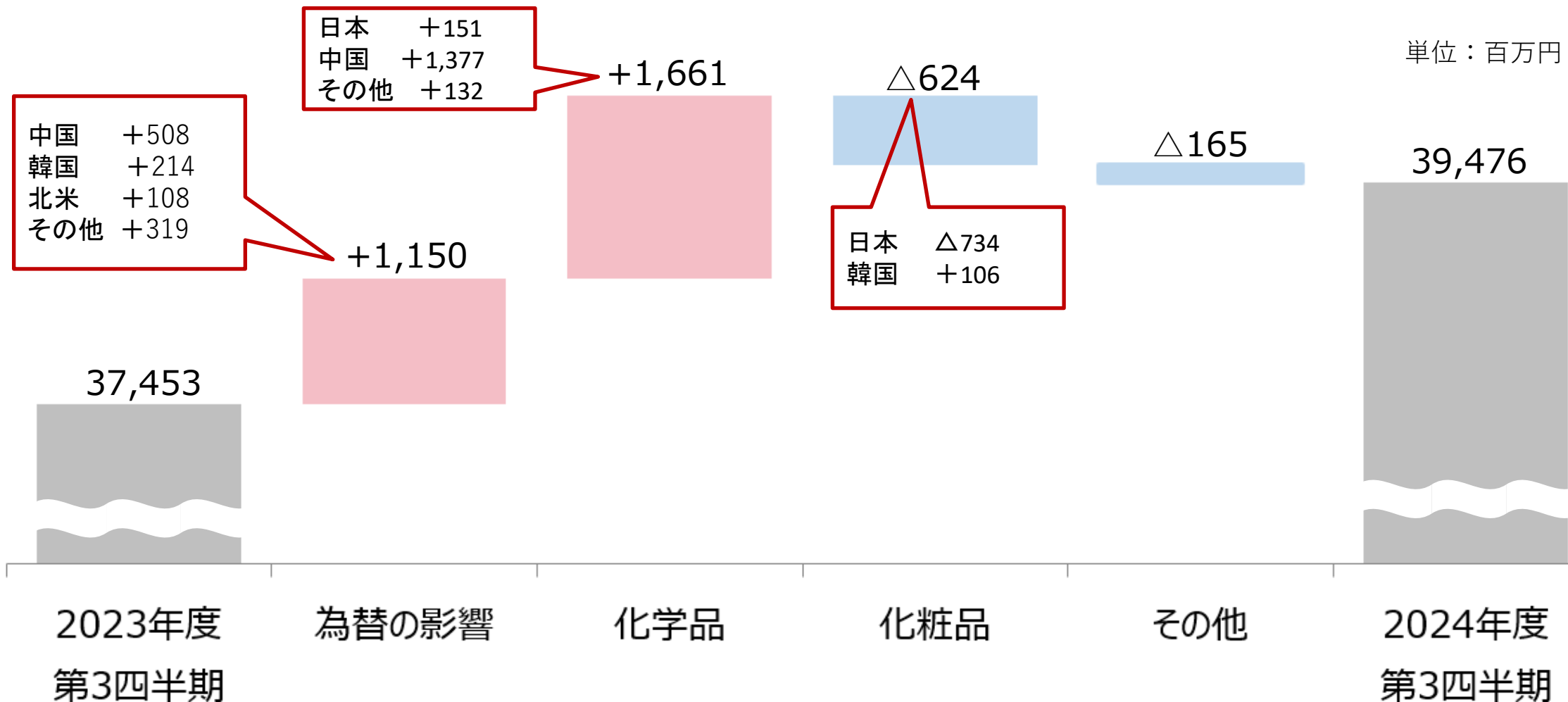
3Q予想：76,900円（同 +20.9%）

4Q予想：72,400円（同 △0.5%）

売上高 増減要因 (対前年)

為替の影響 +11億円、化学品事業 +16億円増収、化粧品事業 △6億円減収

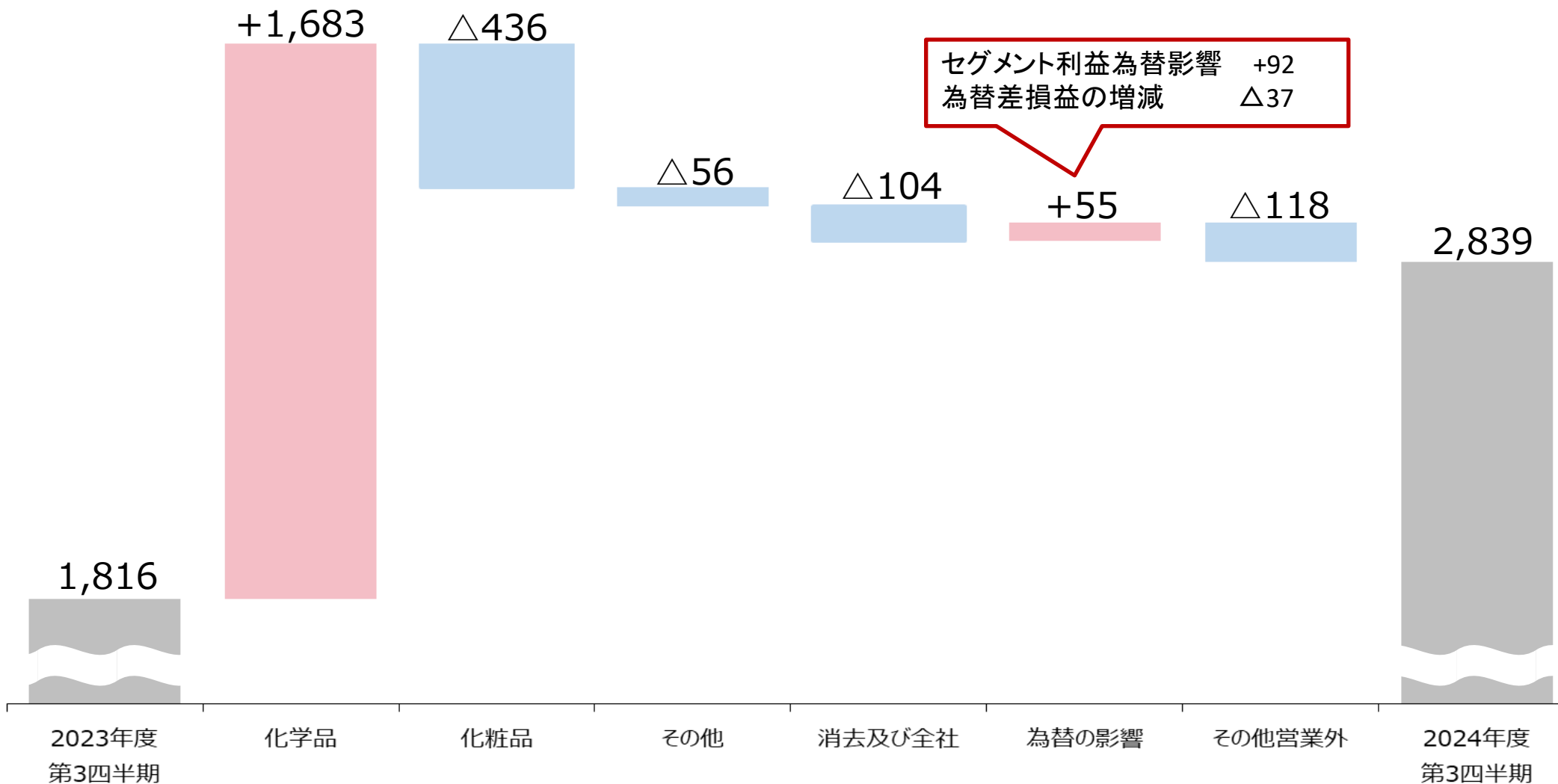
化学品事業：国内増収、海外は中国を中心に増収 化粧品事業：国内は減収、海外は増収



經常利益 増減要因 (対前年)

営業利益 化学品事業 +16億円増益、化粧品事業 △4億円減益

単位：百万円



3

**決算概要
(セグメント別)**

セグメント

「化学品」と「化粧品」の2つの事業領域

化学品事業

創業以来培った繊維加工のトータルソリューション技術を幅広い市場に応用、2015年に大智化学産業を買収し、成長著しいデジタル分野にも展開

繊維加工用薬剤



クリーニング用薬剤



スペシャリティケミカル
(特殊化学品・機能化学品)



スペシャリティケミカル
(先端材料)



主要な関係会社

- ・大智化学産業株式会社 (半導体産業向け)
- ・日華化学 (中国) 有限公司
- ・NICCA KOREA CO., LTD.
- 他13社

化粧品事業

主力ブランド「DEMI」を中心としたプロフェッショナル向け美容室専売品 お客様の声に耳を傾け、髪健康と美しさをテーマに研究開発

ヘアケア



スカルプケア



ヘアカラー



スタイリング



主要な関係会社

- ・山田製薬株式会社 (化粧品ODM/OEM)
- ・イーラル株式会社
- ・DEMI KOREA CO., LTD.
- 他4社

セグメント別（化学品事業）

増収・増益

化学品事業	2023年12月期 3Q	2024年12月期 3Q	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	26,355	29,083	+2,728	+10.4%
セグメント利益	1,054	2,813	+1,759	+166.9%
(利益率)	(4.0%)	(9.7%)		(+5.7 pt)

為替（期中平均）

米ドル：150.64円（前年同期比 8.4%円安）

中国元：6.5%円安 ウォン：4.9%円安

国産ナフサ

1Q : 72,500円（前年同期比 +9.0%）

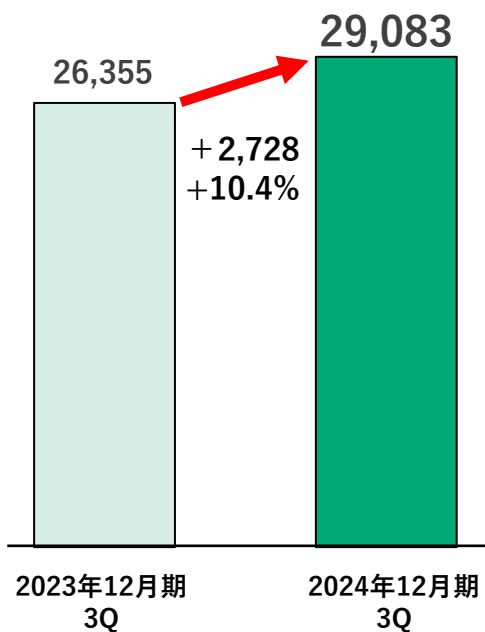
2Q : 79,100円（同 +17.2%）

3Q予想：76,900円（同 +20.9%）

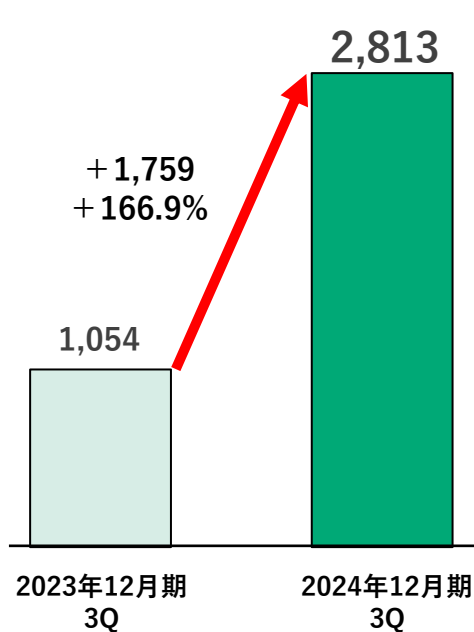
4Q予想：72,400円（同 △0.5%）

単位：百万円

売上高



セグメント利益



要因

【売上高】

◆繊維化学品分野

- (+) EHD¹ 関連製品販売 引き続き好調(売上比率+3pt 前年同期比)
フッ素フリー系撥水剤、環境負荷低減工程薬剤など
- (+) 中国・ベトナム中心に海外大手繊維加工場の高稼働が継続
- (+) インド・バン格拉ビジネスが成長

◆クリーニング薬剤分野（国内）

- (+) インバウンド好調によるリネンサプライ用薬剤販売増継続

◆電子材料関係分野

- (+) 半導体市場は生成AI向け等により底打ちから回復（2Q以降）
日本以外での新規ビジネス増加

【利益】

- (+) EHD¹ 関連製品(高付加価値品)売上比率増
- (+) 円安の影響

¹EHD : Environment, Health, Digital

セグメント別（化粧品事業）

減収・減益

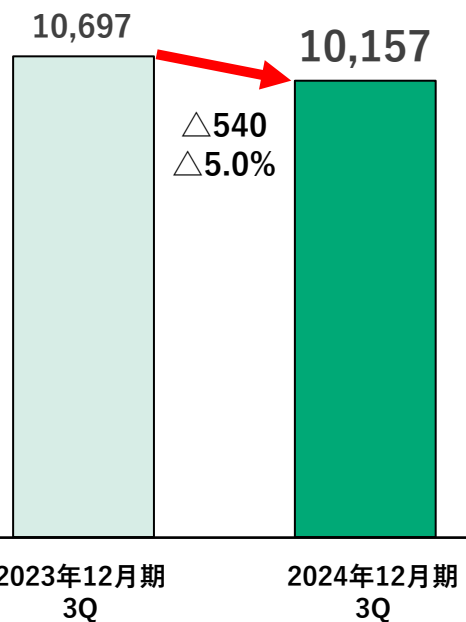
化粧品事業	2023年12月期 3Q	2024年12月期 3Q	前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	10,697	10,157	△540	△5.0%
セグメント利益	1,573	1,153	△419	△26.7%
(利益率)	(14.7%)	(11.4%)		(△3.3 pt)

為替（期中平均）
 米ドル：150.64円（前年同期比 8.4%円安）
 中国元：6.5%円安 ウォン：4.9%円安

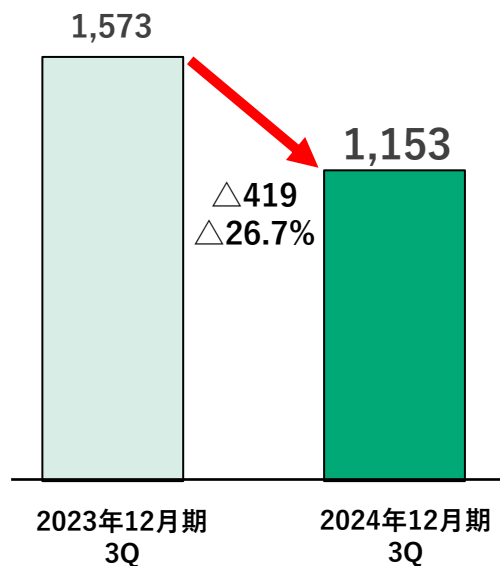
国産ナフサ
 1Q : 72,500円（前年同期比 +9.0%）
 2Q : 79,100円（同 +17.2%）
 3Q予想：76,900円（同 +20.9%）
 4Q予想：72,400円（同 △0.5%）

単位：百万円

売上高



セグメント利益



要因

【売上高】

- ◆日華化学デミ コスメティクス(国内サロン向け)
 - (+) 新商品、注力商品販売増
 - (-) サロン向け既存品減少(サロン来店客数減 底打ち状況の継続)
- ◆山田製薬 (国内ODM)
 - (+) ODM事業そのものは好調に推移
 - (-) 一部大口ODM受注大幅減
- ◆デミコリア
 - (+) カラーカテゴリーでの韓国内シェア拡大
 - (+) 韓国市場専用ヘアケア剤販売増

【利益】

- (-) 売上純減
- (-) 27年新工場稼働を見据えた営業・マーケティングの戦略的コスト増
- (-) 販売関連費増、在庫変動の影響

施策の進捗状況 (2024年12月期3Q)

化学品：更なる収益性向上

化粧品：新製品・メンズブランド、デジタルプロモーション継続による国内シェア拡大

全社：人への投資強化

	施策	進捗状況 (3Q)
化学品事業	・ EHDシフトの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 販売堅調／撥水剤、水系ウレタン、環境対応工程薬剤、リネン ・ 新規販売／自動車向け合皮用トップコート剤グローバル展開
	・ 戦略的グローバル調達の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 海外子会社の情報網を活用し、マレーシア、インドネシア、中国から競争力のある油脂化学品、無機化学品の調達を推進中
	・ 不採算製品の統廃合	<ul style="list-style-type: none"> ・ 低粗利製品を同等性能付与製品へ積極的に転換を図り、収益性向上推進中
	・ 原料、物流コスト増に対応した価格改定や採算是正	<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続的なコスト削減（販管費、製造固定費、原料コスト）
化粧品事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ スカルプケア「DEMI DO」、ヘアカラー「トイロクシオン」導入サロンでのシェアアップ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ DEMI DOトライアルサシェを作成し導入サロンで展開 ・ トイロクシオンで追加ライン「ブラウニッシュライン」他5月発売 ・ レシピBOOK定期発刊&SNS連動で広く拡散
	・ メンズブランド強化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1Q/キャラバン、エクスフリーク、2Q/キャラバン新アイテム発売 ・ サロン内顧客アプローチ強化向けMEN'S CARE BOOK作成
	・ デジタルプロモーションの継続	<ul style="list-style-type: none"> ・ オウンドメディア「DEMI LABO(デミ ラボ)」(詳細次ページ参照) 5月ローンチ、9月 業界内競合メディア単独1位に

化粧品事業：DEMI LABOについて

DEMI LABO：一般ユーザー向け美容情報発信オウンドメディア



▼DEMI LABO 月間セッション数 (2024年9月時点)

メディア	DEMI LABO	A社	B社	C社
セッション数	79,752	50,751	684	303

※セッション数：ユーザーがサイトを訪れた数
 ※競合分析ツール「Semrush」より算出

【注目点】

月間セッション数が業界競合メディア比較にて好調に推移

【Next Action】

トライアルサイズ購入・サロン訪店導線を強化し、サロン利益に寄与

4

**業績・配当予想
(2024年12月期)**

業績・配当予想（2024年12月期） 全社

増収・増益、増配（予想）

2024年7月31日公表の業績予想に変更はありません

単位：百万円	2023年12月期 実績	2024年12月期 予想	前期比 (増減額)	前期比 (増減率)
売上高	50,169	53,500	+3,330	+6.6%
営業利益 (営業利益率)	2,039 (4.1%)	3,200 (6.0%)	+1,160 (+1.9pt)	+56.9%
経常利益	2,528	3,700	+1,171	+46.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,691	2,200	+508	+30.1%
年間配当（円）	32	50 (予定)	+18	—

想定条件：為替／152円（円／米ドル、2024年上期期中平均値） ナフサ／80,200円 設備投資予定額(2024年12期)／2,400百万円

業績予想（2024年12月期）セグメント別

2024年7月31日公表の業績予想に変更はありません

単位：百万円		2023年12月期 実績	2024年12月期 予想	前期比 (増減額)	前期比 (増減率)
化学品 事業	売上高	35,605	39,000	+3,394	+9.5%
	セグメント利益	1,803	3,200	+1,396	+77.5%
化粧品 事業	売上高	13,977	14,000	+22	+0.2%
	セグメント利益	2,044	1,900	△144	△7.0%
その他	売上高	586	500	△86	△14.8%
	セグメント利益	64	50	△14	△21.9%
消去等	売上高	—	—	—	—
	セグメント利益	△1,871	△1,950	△78	—
合計	売上高	50,169	53,500	+3,330	+6.6%
	営業利益	2,039	3,200	+1,160	+56.9%

5

直近の
トピックス

トピックス① (化粧品事業)

化粧品新工場 概要決定 (10月)

名称：福井スマートファクトリー (仮称)
建設予定地：福井県福井市稲津町・荒木新保町
北陸自動車道 福井ICより0.5km
土地面積：39,772㎡
本格稼働：2027年
投資規模：約195億円
補助金上限額：49億9,991万円 (補助率1/3)
補助事業名称：中堅・中小企業の賃上げに向けた
省力化等の大規模成長投資補助金
対象経費：建物、設備費、およびシステム購入費等
対象事業完了時期：2026年12月



イメージパース図

※金額、時期等は現時点での予定

補助金交付額は補助対象事業完了後の検査等結果により変動可能性あり

トピックス② (化粧品事業)

デミ コスメティクス主力ブランドより 新ブランド「フローディアモア」新発売 (8月)

- ・ デミ主力「フローディア」の最上位ライン
- ・ デミ初の酸性ストレート、超修復トリートメント



DEMI

毛髪強度を守り、クセ・うねりにしっかり作用するストレートシリーズ
ダメージ要因を限定せず、マルチに補修するトリートメントシリーズ
フローディア史上、最高峰の補修力を持つホームケア

- ・ 全15アイテム予定
- ・ 扱いにくいお悩み髪をいつまでも触れていたい艶髪へ

☆詳しくは  [こちら](#) (DEMI LABO特設サイト) ☆



FLOWDIA
MORE



トピックス③ (化学品事業)

ニトリとの共同開発素材 「Nシールド ファブリック」 がグッドデザイン賞受賞
ニトリ×帝人フロンティア×NICCA の3社コラボレーション開発素材 (10月)

■ 受賞商品

ひっかきに強く汚れにくい合成皮革とファブリックの素材
「N-Shield /N-Shield Fabric」 (エヌシールドファブリック)

■ 審査委員の評価

「汚れが気になる」「ペットがひっかく」などファブリックを使用する家具におけるネガティブなイメージを覆す機能的な張り生地。生地開発も協業各社と連携し、誠実に丁寧な開発が行われている。この生地があることで消費者の選択肢が広がり、気兼ねなくファブリックを張った家具を選ぶことができるようになる点を評価した。



GOOD DESIGN
AWARD 2024



N-Shield®
N・シールド
Fabric



Appendix

業績サマリー

1 全社：増収・増益

売上高：39,476百万円 (+5.4%)、営業利益：2,508百万円 (+88.6%)
 経常利益：2,839百万円 (+56.3%)、四半期純利益：1,848百万円 (+81.6%)

為替（期中平均）
 米ドル：150.64円（前年同期比 8.4%円安）
 中国元：6.5%円安 ウォン：4.9%円安

国産ナフサ
 1Q : 72,500円（前年同期比 +9.0%）
 2Q : 79,100円（同 +17.2%）
 3Q予想：76,900円（同 +20.9%）
 4Q予想：72,400円（同 △0.5%）

2 化学品事業：増収・増益

売上高：29,083百万円 (+10.4%)、セグメント利益：2,813百万円 (+166.9%)

(要因) 【売上高】 (+) 繊維化学品/EHD¹関連製品販売 好調、海外大手繊維加工場 高稼働継続(中国、ベトナム)
 (+) 電子材料関係/半導体市場回復・日本以外での新規増
 【利益】 (+) EHD₁関連製品(高付加価値品)売上比率増、円安の影響

3 化粧品事業：減収・減益

売上高：10,157百万円 (△5.0%)、セグメント利益：1,153百万円 (△26.7%)

(要因) 【売上高】 (+) 国内デミ/新商品・注力商品増、デミコリア・その他ODMは好調
 (-) 一部大口ODM大幅減、サロン向け既存品減
 【利益】 (-) 売上減、新工場稼働に向けた戦略的コスト増、販売関連費用増、在庫変動の影響

セグメント別業績サマリー

化学品事業：増収・増益

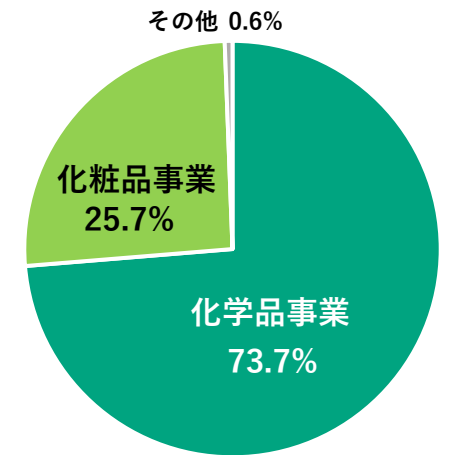
化粧品事業：減収・減益

単位：百万円		2023年12月期 3Q		2024年12月期 3Q		前期比 増減額	前期比 増減率
売上高	化学品事業	26,355	70.4%	29,083	73.7%	+2,728	+10.4%
	化粧品事業	10,697	28.6%	10,157	25.7%	△540	△5.0%
	その他	400	1.0%	235	0.6%	△165	△41.2%
	合計	37,453	100%	39,476	100%	+2,022	+5.4%

セグメント利益	化学品事業	1,054	39.4%	2,813	70.9%	+1,759	+166.9%
	化粧品事業	1,573	58.7%	1,153	29.1%	△419	△26.7%
	その他	50	1.9%	△5	—	△56	—
			100%		—		
	消去等	△1,348		△1,452		△104	—
	合計	1,329		2,508		+1,178	+88.6%

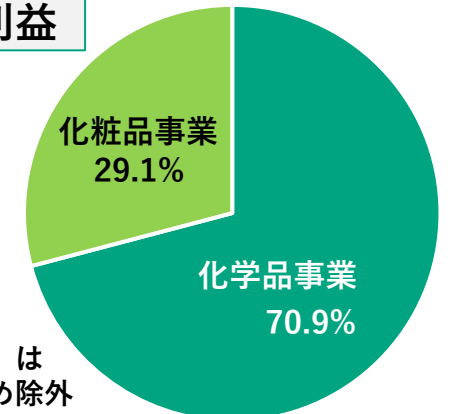
売上高

化学品事業が
7割強



セグメント利益

化学品事業が
約7割



※「その他」は
マイナスのため除外

輝け、カガクで。

Activate Your Life

お問い合わせ先

 日華化学株式会社 IR担当

TEL:(0776)25-8584(直通)

Email : matsushima@niccachemical.com

この資料には、2024年10月31日現在の将来に対する見通し及び計画に基づく予測が含まれています。
経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。